

8 基本方針

酒田コミュニケーションポートの基本方針を、次のとおりとします。

学び、成長する場

- 地域を知り、学び、好きになる。
- 市民の知的好奇心に応え、支援し、暮らしを豊かにする。

- ・市民が、地域の歴史や文化等を学び、自らのアイデンティティ²を再認識し、本市の魅力、可能性を見出し、誇りや郷土愛を高め、学びを通じての自立する人を育みます。
- ・市民の日々の暮らしを豊かにする文化的場所として、知的好奇心に対して支援していきます。

交流の場

- 日常のライフシーンに応える。
- 市民も、観光客も寛ぎ、交わる。

- ・読書、打合せ、遊び（交流）、食事、学習、電車待ち、バス待ち、人待ち、イベント、発表等、日常の多様なライフシーンが展開される場を目指します。
- ・本市が持つ文化等の地域資源を活かすとともに、駅前という立地特性を最大限に活かすサービスを行い、にぎわいと交流の創出につながる役割を果たします。

情報発信の場

- 庄内地方、酒田らしさを積極的に発信する。
- 明確な情報が拡散、口コミで広がる。

- ・交流人口の活性化を目指すためには、酒田の情報だけでなく、庄内、広域連携圏も含めた情報発信（観光オリジナル・ストーリー等）を積極的に行い、相乗効果を図ります。
- ・情報化社会において、相手に届く効果的な情報発信に取り組みます。

子育ての場

- 親子で気兼ねなく、安心し、利用できる。

- ・酒田の宝である子どもの健やかな成長は、市民の願いです。読書を通じて子どもの感性、表現力、想像力等を育て、また、子育てする親が安心して利用できる場としていきます。

² アイデンティティとは、ある人や組織が持っている他者から区別される独自の性質や特徴をいう。